＜様式1＞

平成 29年 09月 04日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成29年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	函館未来家 Build7
グループの名称	未来家イカす会
直近採択グループ番号	04-0673-0017

（グループ代表者）

代表者名	岩本　光司　代表者印
代表者所属先	株式会社ハウジング・コバヤシ
代表者所在地	北海道函館市富岡町3丁目16番
代表者電話番号	0138-41-8181

（グループ事務局）

事務局事業者名	株式会社ハウジング・コバヤシ
事務局担当者名	岩本　光司　印
事務局郵便番号	041-0811
事務局所在地	北海道函館市富岡町3丁目16番
事務局電話番号	0138-41-8181
事務局FAX	0138-41-8953
事務局担当者E-mail	hakodate_miraie@yahoo.co.jp

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	函館未来家 Build7
２．グループの名称(必須)	未来家イカす会
３．直近採択グループ番号(必須)	04-0673-0017
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	道南
５．結成年(必須)	2016　年
６．グループ代表者名(必須)	岩本　光司
７．グループ代表者の所属先(必須)	株式会社ハウジング・コバヤシ
８．グループ代表者所在地(必須)	北海道函館市富岡町3丁目16番
９．グループ代表者電話番号(必須)	0138-41-8181
１０．グループ事務局事業者名(必須)	株式会社ハウジング・コバヤシ
１１．グループ事務局担当者名(必須)	岩本　光司
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	041-0811
１３．グループ事務局所在地(必須)	北海道函館市富岡町3丁目16番
１４．グループ事務局電話番号(必須)	0138-41-8181
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	0138-41-8953
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	hakodate_miraie@yahoo.co.jp

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	3	産地が海外の場合、原木供給は構成員に含まない。
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	3	海外で製材されている場合、製材事業者は構成員に含まない。
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	3	供給ルートによっては建材流通を含まない場合がある。
Ⅳ．プレカット	4	構成員による手刻み加工の場合、供給ルートにプレカットは含まない。
Ⅴ．設計	4	
Ⅵ．施工	5	
Ⅶ．木材を扱わない流通	1	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	1	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	全国		3	国内
	■　合法木材証明制度を利用する	国外		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国外		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	全国		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	全国		2	国内
	□　FIPC認証制度を利用する	全国		2	国内
	使用する地域材は必須項目です。				

B．平成２９年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型（長期優良住宅） **経験**工務店による申請戸数	申請が確実（上限100万円）			戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
		申請が未確定（上限100万円）			戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）		戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）		戸
	長寿命型（長期優良住宅） **未経験**工務店による申請戸数	申請が確実（上限100万円）			戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
		申請が未確定（上限100万円）			戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）		戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）		戸
	高度省エネ型 （認定低炭素住宅）の申請戸数	申請が確実（上限100万円）			戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
		申請が未確定（上限100万円）		4	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	4	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸
	高度省エネ型 （性能向上計画認定住宅）の申請戸数	申請が確実（上限100万円）			戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
		申請が未確定（上限100万円）			戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）		戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）		戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー） **経験**工務店（4戸（8戸）以上）による申請戸数	申請が確実（上限150万円）			戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
		申請が未確定（上限150万円）			戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）		戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）		戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー） **未経験**工務店（4戸（8戸）未満）による申請戸数	申請が確実（上限165万円）			戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
		申請が未確定（上限165万円）		2	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	2	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸

C. 平成29年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	申請が確実		棟
				㎡
		申請が未確定		棟
				㎡

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	

E. 平成２８年度の執行状況（必須）

長寿命型（長期優良住宅）

当初予算	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
補正予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸

高度省エネ型（認定低炭素住宅）

当初予算	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	1	戸
補正予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸

高度省エネ型（性能向上計画認定住宅）

当初予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
補正予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸

高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）

当初予算	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	1	戸
補正予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸

優良建築物型

当初予算	採択棟数		棟	交付申請戸数		棟	完了実績（竣工予定含む）棟数		戸
当初予算	採択床面積		㎡	交付申請床面積		㎡	完了実績（竣工予定含む）床面積		㎡

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由
産地が海外の場合、原木供給は構成員に含まない。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
1	Ⅰ － 7	株式会社 ハルキ		049-2306	北海道茅部郡森町字姫川11番地の13	0137-42-5057
13	Ⅰ － 8	物林 株式会社		136-8543	東京都江東区新木場1丁目7-22	03-5534-3580
1	Ⅰ － 18	佐藤木材工業 株式会社		049-0101	北海道北斗市追分3丁目1番5号	0138-49-7800
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由
海外で製材されている場合、製材事業者は構成員に含まない。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
1	Ⅱ － 7	株式会社　ハルキ		049-2306	北海道茅部郡森町字姫川11番地の13	0137-42-5057
1	Ⅱ － 11	中田木材工業　株式会社		080-1408	北海道河東郡上士幌町上士幌東3線239番地	0156-42-2191
1	Ⅱ － 18	佐藤木材工業　株式会社		049-0101	北海道北斗市追分3丁目1番5号	0138-49-7800
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜様式 2-2・Ⅲ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ. 建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由
供給ルートによっては建材流通を含まない場合がある。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ. 建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
1	Ⅲ － 7	株式会社　ハルキ		049-2306	北海道茅部郡森町字姫川11番地の13	0137-42-5057
1	Ⅲ － 14	田島木材　株式会社		049-0111	北海道北斗市七重浜七丁目13番3号	0138-49-2121
1	Ⅲ － 18	佐藤木材工業　株式会社		049-0101	北海道北斗市追分3丁目1番5号	0138-49-7800
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜様式 2-2・Ⅳ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞ Ⅳ. プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由
構成員による手刻み加工の場合、供給ルートにプレカットは含まない。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ. プレカット						
1	Ⅳ － 7	株式会社 ハルキ		049-2306	北海道茅部郡森町字姫川11番地の13	0137-42-5057
1	Ⅳ － 17	株式会社 日本ハウスウッドワークス北海道		059-0921	北海道白老郡白老町字石山67番地9	0144-83-9100
1	Ⅳ － 18	佐藤木材工業 株式会社		049-0101	北海道北斗市追分3丁目1番5号	0138-49-7800
1	Ⅳ － 19	佐藤木材工業株式会社 北海道苫小牧支店		059-1374	北海道苫小牧市晴海町26番7号	0144-53-8800
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜様式 2-2・Ｖ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
1	Ｖ － 1	株式会社　ハウジング・コバヤシ		041-0811	北海道函館市富岡町3丁目16番18号	0138-41-8181	○	
1	Ｖ － 2	株式会社　明匠建工		041-0851	北海道函館市本通2丁目7番2号	0138-31-3600	○	
1	Ｖ － 4	有限会社　ウッド工房		041-0834	北海道函館市東山町121－181	0138-30-3950	○	
1	Ｖ － 5	有限会社　マルニ成田建設		041-0835	北海道函館市東山3丁目2－17	0138-35-6171	○	
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)

<様式 2-2・Ⅵ-1>

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)							5	○	○
1	Ⅵ - 1	40195	株式会社 ハウジング・コバヤシ		041-0811	北海道函館市富岡町3丁目16番18号	0138-41-8181	○	
1	Ⅵ - 2	40295	株式会社 明匠建工		041-0851	北海道函館市本通2丁目7番2号	0138-31-3600		○
1	Ⅵ - 4	40013	有限会社 ウッド工房		041-0834	北海道函館市東山町121－181	0138-30-3950	○	
1	Ⅵ - 5	40159	有限会社 マルニ成田建設		041-0835	北海道函館市東山3丁目2－17	0138-35-6171	○	
1	Ⅵ - 6	40093	エイム 株式会社		041-0802	北海道函館市石川町339－3	0138-34-6622	○	
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ. 施工－2（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

<様式 2-2・Ⅵ-2>

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成28年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金の活用実績		被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち木造認定低炭素住宅の実績		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	○	○			
1	Ⅵ － 1	40195	株式会社 ハウジング・コバヤシ	33 戸	31 戸	0 戸	1 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡		○		○	○
1	Ⅵ － 2	40295	株式会社 明匠建工	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
1	Ⅵ － 4	40013	有限会社 ウッド工房	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
1	Ⅵ － 5	40159	有限会社 マルニ成田建設	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
1	Ⅵ － 6	40093	エイム 株式会社	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
1	Ⅶ － 20	株式会社 タザキトーヨー住器		041-0801	北海道函館市桔梗町59番地293	0138-49-6977
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

＜様式 2-2・Ⅷ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
13	Ⅷ － 21	株式会社 フォーラム・ジェイ		175-0082	東京都板橋区高島平9-8-2	03-5920-7050
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－１＞

1．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称） 函館未来家　Build7	（地域型住宅供給対象地域） 道南
2．グループの名称・結成年(必須)	（グループの名称） 未来家イカす会	（結成年） 2016　年
3．過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	04-0673-0017	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅）の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成29年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	住まい手の未来と地球の未来に繋がる、確かな断熱性と省エネ性能。 ・断熱等性能等級において等級4の基準を満たした住宅を標準とする。 ・一次エネルギー消費量等級において等級5の基準を満たした住宅を標準とする。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	函館の伝統や自然を取り入れた住宅の提供。 ・函館の位置する道南地方で栽培されている、道南杉を地域型住宅に活用する。 地域材としての活用とは別に、北海道の厳しい自然環境に耐え成長し、年輪の詰まった良質な材を何らかの形で活用する。 （地域材について道南杉の使用を必須とする取組では無い）	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	函館の伝統的建造物における特徴的な意匠等を取り入れたデザインを心がけ、提案していく。 また開口部において風や光を取り入れやすい配置を心がけ、自然エネルギーを活かす設計を心がける。	◎
④ ①～③の背景	函館は地域ブランド調査2014で、全国で最も魅力のある市区町村として選ばれており、日本でも有数の観光地として名高い。近年では北海道新幹線の開業もあり、今後もより発展が見込まれている。 港町である函館は1859年に横浜・長崎とともに日本国内で最初の貿易港として開港された都市であり、日本における北海道、世界における日本の玄関口とも言える。開港歴史を見つめてきた地域は重要伝統的建造物群保存地区に選定されており、上下和洋折衷住宅を始めとした、様々な伝統的な住宅が存在している。 歴史と伝統溢れる函館を活動の中心とする当グループは、函館の魅力を“イカした”住宅の提供を目指し、下記のコンセプトを標榜する。 ・古き良き伝統を取り入れた住宅 ・函館の自然を取り入れた住宅 ・住まい手の健康と安全、安心に配慮した住宅 ・自然環境に配慮した、地球にやさしい住宅 古き良きを活かし、自然を活かし、人を生かし、地球を生かす。そんな未来へと繋がる取組を行う“イカした”グループを目指している。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	住まい手の健康と、環境への配慮の観点から以下の取組を行う。 ・シック対策としてホルムアルデヒド対策等級3の基準をクリアする。 ・環境対策として、節水型トイレの使用を標準とする。	◎

イ．効率的な住宅生産体制の整備

【平成29年度対応方針】				◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	■ 行っていない □ 行っている→	内容：	
	①-2 使用建材の統一	□ 行っていない ■ 行っている→	内容：・工場生産の断熱ウレタンパネルの使用。	◎
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない ■ 行っている→	内容：・断熱性能等級4、一次エネルギー消費量等級5。 ・ホルムアルデヒド対策等級3の基準のクリア。 ・節水型トイレの使用。	◎
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない ■ 行っている→	内容：・断熱ウレタンパネルの購入元の統一。	◎
	②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない ■ 行っている→	内容：・上記取組によって合理化を図っている。	◎
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない ■ 行っている→	内容：・構成員も少ない為、委員会は設置しないが、グリーン化事業実施にあたり、事業経験の豊富な外部アドバイザーに協力を仰ぎ、事業手続きにおける事務手間を軽減する。生産に関わる時間を減らさない事が合理化に繋がると考える。	◎
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない ■ ある →	内容：・上記取組による外部アドバイザー協力の元、中心となって事業における手続きのスムーズな実施を行っていく。	◎
b.	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない ■ ある →	内容：・上記①-3記載の標準仕様を順守した施工の実施。 ・また断熱材に対して35年間無結露をメーカー保証する。	◎
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない ■ ある →	内容：・共通ルールについてのチェックシートを作成し、自主検査を行う。	○
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない ■ ある →	内容：・地域型住宅の提案にあたって、光熱費シミュレーションを行い、住まい手に提示する。	◎
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない ■ ある →	内容：・断熱ウレタンパネルについて、出荷工場からの共有の書式による出荷証明書を取りそろえる。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。				

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　＜様式３－２＞

1．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称）函館未来家 Build7	（地域型住宅供給対象地域）道南
2．グループの名称・結成年月(必須)	（グループの名称）未来家イカす会	（結成年）2016 年
3．過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0673-0017	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成29年度対応方針】					◎、○記入欄
a	・申請物件については住宅の種別（長期・低炭素・性能向上・ゼロエネ）に関わらず、長期保管・管理を行う。				
	① 住宅履歴情報の蓄積				◎
	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：・情報サービス機関による長期保管・管理を行う。	◎
	①-2 情報サービス機関の活用	□ ない	■ ある →	内容：・グループ構成員になっている情報サービス機関に登録する。	◎
	①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：・情報サービス機関による預かり証（証明書）	◎
	② メンテナンス基準の整備				
	②-1 点検の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：・グループ共通の点検時期を設定し、実施していく。	◎
	②-2 補修の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：・グループ共通の点検時期を設定し、実施していく。	◎
	②-3 点検補修実施の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：・情報サービス機関に登録している住宅履歴に蓄積していく。	◎
	③ 住まいの管理				
	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：・住まい手向けのFPセミナー・DIY教室等を実施する。	○
	③-2 DIY体験会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：・同上	○
	③-3 その他の相談会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：・同上	○
	④ 維持管理委員会等の設置	□ ない	■ ある →	内容：・構成員も少ない為、委員会は設置しないが、構成員である情報サービス機関による相談窓口を設置している。	◎
	⑤ その他の維持管理の手法	■ ない	□ ある →	内容：	
b	① グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある →	内容：・グループ内の業者に倒産廃業が出た場合は、グループ内の検討会において施工業者の選定をし、お客様に紹介する予定となっている。	○
	② 過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：・定例会において、過去事例に関しても情報交換・検討を行っている。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。					

エ．グループの技術力の向上

【平成29年度対応方針】					◎、○記入欄
a	① 未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある →	内容：・施工経験のあるメンバーの経験を、グループ構成員全員で共有、検討できる体制を作り、より多くの構成員による地域型住宅の提供を目指す。	◎
	②-1 品質管理のための共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：・他の取組、共通ルールが品質管理に繋がっている。	◎
	②-2 上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない	■ ある →	内容：・前項の共通ルールのチェックシートや、関連書類を必要に応じて事務局に提出ができる体制の構築している。	○
	③-1 需給計画の策定	□ ない	■ ある →	内容：・昨年度の受注状況に基づき、今年度の計画を定める。	○
	③-2 技術力向上のための中長期的な計画	□ ない	■ ある →	内容：・中期的活動方針に基づき設定した目標供給数、施工経験社の実現を目指し活動を行っていく。	○
	④ ③に基づく業種ごとの合理化の取組	□ ない	■ ある →	内容：・地域材供給事業者、建材流通店、情報サービス機関等と連携を強め、上記目標の実現に努める。	○
b	①-1 省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数 4	今年度の参加目標人数 1	1社につき最低1名以上の受講を目指す。	○
	①-2 省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数	今年度の参加目標人数	請負技能者に関する取組は、今年度は行わない。	
	② 省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある →	内容：・今年度の講習会の日程が発表され次第、メンバーにて情報共有を行い、受講漏れを防ぐ。	
c	① 新たな技術等の導入	□ ない	■ ある →	内容：・定例会において情報交換の場を設けている。	◎
	② 新たな技術等の開発	□ ない	■ ある →	内容：・定例会において情報交換の場を設けている。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。					

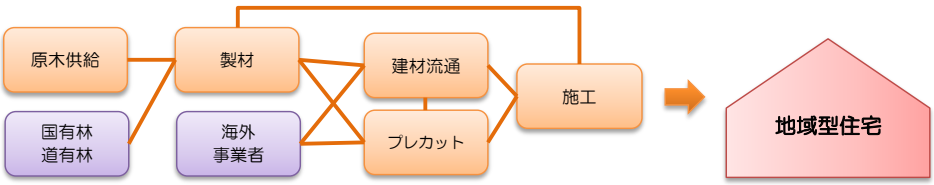
※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－３＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）函館未来家　Build7	（地域型住宅供給対象地域）道南
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）未来家イカす会	（結成年）2016 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	04-0673-0017	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成29年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	・主要構造材の材積において、合計4㎥以上の地域材を使用する事を必達目標とする。 下記②、③は実際の使用状況参考とし、共通ルールでは割合等を設けない。	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50%未満　■ 50%以上　□ 80%以上	○
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材　土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：■ 使用していない　□ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：■ 使用していない　□ 使用している 板材　壁板、床板等：■ 使用していない　□ 使用している	
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明	地域材供給の流れ  	
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある →　内容：・定例会において情報交換の場を設けている。	○
	①-2 地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある →　内容：・定例会において情報交換の場を設けている。	○
	② グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：上述の通り、地域材の必達使用目標を4㎥と定めている。 供給予定戸数に4㎥をかけた数値が需給予測となる。	○
c	①-1 畳の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：・活用する住宅も見込まれる。	○
	①-2 和瓦の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：・活用する住宅も見込まれる。	○
	①-3 襖の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：・活用する住宅も見込まれる。	○
	①-4 障子の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：・活用する住宅も見込まれる。	○
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：・函館の位置する道南地方で栽培されている、道南杉を地域型住宅に活用する。　地域材としての活用とは別に、北海道の厳しい自然環境に耐え成長し、年輪の詰まった良質な材を何らかの形で活用する。	◎
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：・函館の伝統的建造物における特徴的な意匠等を取り入れたデザインを心がけ、提案していく。	◎
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：・函館の伝統的建造物における特徴的な意匠等を取り入れたデザインを心がけ、提案していく。	◎
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：・函館の伝統的建造物における特徴的な意匠等を取り入れたデザインを心がけ、提案していく。	◎
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：・上述の取組を通じ、函館の都市景観に配慮した優れた建物を提供し、より良い景観づくりに貢献する。また、住まい手の理解と同意が得られれば、函館市都市景観賞への応募も検討する。	◎
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：・函館の伝統的建造物における特徴的な意匠等を取り入れたデザインを心がけ、提案していく。函館の伝統的建造物には和風の住宅も含まれている。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		・上記c、dの取組に当たり、より効果的な提案を実現する為に、函館の伝統的建造物やそれに伴う特徴的な意匠について、今後行っていく勉強会において、自主勉強会を行う。過去の函館市都市景観賞の受賞した建築物や、団体について情報収集を行っていく。	○

カ．その他

【平成29年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組		
平成28年熊本地震の復興に資する取組		

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（高度省エネ型・優良建築物型のみ）　　＜様式３－４＞

１．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称） 函館未来家 Build7	（地域型住宅供給対象地域） 道南
２．グループの名称・結成年月(必須)	（グループの名称） 未来家イカす会	（結成年） 2016 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0673-0017	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ. グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

※） 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。